

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月13日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ソリトンシステムズ
 コード番号 3040 URL <http://www.soliton.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理部長
 四半期報告書提出予定日 平成23年2月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 鎌田 信夫
 (氏名) 野村 和弘

TEL 03-5360-3801

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	7,094	1.4	△127	—	△147	—	△107	—
23年3月期第3四半期	6,993	△15.3	△229	—	△545	—	△356	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △125百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 △342百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△21.74	—
23年3月期第3四半期	△72.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	7,657	3,442	44.7
23年3月期	7,553	3,696	48.6

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 3,425百万円 23年3月期 3,673百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,000	8.8	400	50.5	350	—	200	291.6	40.53

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	4,934,722 株	23年3月期	4,934,722 株
24年3月期3Q	71 株	23年3月期	71 株
24年3月期3Q	4,934,651 株	23年3月期3Q	4,934,701 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]P3「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間は、欧州の債務問題や製造業が被害を受けたタイ洪水による景気の不透明感から、企業のシステム投資意欲は慎重な姿勢が継続しています。

しかし一方で、新しいタイプのサイバー攻撃による被害が報道される度に、政府機関や大手企業をはじめ、多くの組織はITセキュリティ対策の見直しを迫られています。こうした状況の中、当社は新しいセキュリティ対策とシステム構築の提案を積極的に推進してまいりました。

この結果、連結業績は、売上高が7,094百万円（前年同四半期比1.4%増）、営業損失は127百万円（前年同期は営業損失229百万円、102百万円の損益改善）、経常損失は147百万円（前年同期は経常損失545百万円、398百万円の損益改善）、四半期純損失は107百万円（前年同期は四半期純損失356百万円、249百万円の損益改善）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりです。

① ITセキュリティ事業

売上高は3,549百万円（前年同期比4.2%増）、セグメント利益は121百万円（前年同期はセグメント利益164百万円、43百万円の損益悪化）となりました。

スマートフォンやタブレットPCの業務活用が急速に進んでおり、これらを安全かつ確実に企業ネットワークへアクセスさせるためのソリューションが好調でした。一方で、今後ますます多様化していく情報セキュリティ対策製品への開発投資を積極的に展開したために、損益を圧迫する事となりました。

② ITインテグレーション事業

売上高は3,077百万円（前年同期比5.2%減）、セグメント利益は28百万円（前年同期はセグメント損失41百万円、69百万円の損益改善）となりました。

特に震災直後の第1四半期において、企業のシステムの構築案件では予定納期の先送りが多くあり、売上が前年比で減少しましたが、コストの削減により利益が増加しました。

③ 映像コミュニケーション事業

売上高は192百万円（前年同期比26.5%増）、セグメント損失は78百万円（前年同期はセグメント損失93百万円、15百万円の損益改善）となりました。

当社で企画開発した簡易映像伝送システム「Smart-telecaster」の姉妹製品として、スマートフォンを利用した、より簡単な映像伝送が可能なAndroid OS対応版と、テレビ局の地上デジタル放送に使えるハイビジョン対応版の2製品を投入し、製品ラインアップの拡充を図った事により、売上高が増加しました。

④ エコ・デバイス事業

売上高は275百万円（前年同期比45.1%増）、セグメント損失は113百万円（前年同期はセグメント損失127百万円、13百万円の損益改善）となりました。

主力製品である人感センサー用ICの量産がスタートし、売上高が前年比で大幅に増加しました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の当社グループの総資産につきましては、前連結会計年度末比104百万円増加の、7,657百万円となりました。

流動資産については、現金及び預金の増加668百万円、繰延税金資産の増加156百万円があった一方で、受取手形及び売掛金の減少484百万円等があり、前連結会計年度末に比べて558百万円増加、5,065百万円となりました。

固定資産については、有形固定資産が19百万円減少、無形固定資産が195百万円減少、投資その他の資産が238百万円減少したことにより、前連結会計年度末に比べて454百万円減少、2,591百万円となりました。

流動負債については、前受収益の増加272百万円、支払手形及び買掛金の増加146百万円があった一方で、短期借入金金の減少300百万円等があり、前連結会計年度末に比べて152百万円増加、3,389百万円となりました。

固定負債については、リース債務（連結貸借対照表上は「その他」に含まれる）の増加180百万円等により、前連結会計年度末に比べて205百万円増加、825百万円となりました。

純資産の部につきましては、利益剰余減少230百万円等により、前連結会計年度末比253百万円減少し、3,442百万円となりました。

なお自己資本比率は44.7%（前連結会計年度末比3.9ポイント減少）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

〈当期の見通し〉

連結業績予想につきましては、平成23年5月13日の「平成23年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想値から変更ありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	839,029	1,507,467
受取手形及び売掛金	2,129,357	1,644,697
商品及び製品	809,757	746,210
仕掛品	9,140	19,620
原材料及び貯蔵品	67,815	72,996
前払費用	461,578	496,877
繰延税金資産	200,000	356,000
その他	39,957	253,534
貸倒引当金	△49,144	△31,534
流動資産合計	4,507,492	5,065,868
固定資産		
有形固定資産	265,059	245,078
無形固定資産		
ソフトウェア	539,264	743,117
その他	568,907	169,552
無形固定資産合計	1,108,171	912,670
投資その他の資産		
投資有価証券	706,922	580,617
差入保証金	423,886	423,814
繰延税金資産	442,663	368,000
その他	242,634	152,393
貸倒引当金	△143,184	△90,650
投資その他の資産合計	1,672,922	1,434,174
固定資産合計	3,046,154	2,591,922
資産合計	7,553,646	7,657,791
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	568,527	714,945
短期借入金	800,000	500,000
未払金	206,575	195,610
未払法人税等	19,955	8,773
前受収益	1,237,739	1,510,450
賞与引当金	186,815	151,526
その他	217,425	308,603
流動負債合計	3,237,038	3,389,909
固定負債		
退職給付引当金	558,469	594,687
その他	61,513	230,542
固定負債合計	619,982	825,229
負債合計	3,857,020	4,215,139

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,326,500	1,326,500
資本剰余金	1,247,627	1,247,627
利益剰余金	1,046,339	815,697
自己株式	△28	△28
株主資本合計	3,620,438	3,389,796
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,080	3,027
為替換算調整勘定	31,367	32,230
その他の包括利益累計額合計	53,447	35,257
新株予約権	22,740	17,598
純資産合計	3,696,626	3,442,652
負債純資産合計	7,553,646	7,657,791

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	6,993,306	7,094,180
売上原価	4,444,005	4,755,562
売上総利益	2,549,300	2,338,618
販売費及び一般管理費	2,778,822	2,466,010
営業損失(△)	△229,521	△127,391
営業外収益		
受取利息	114	495
受取配当金	783	820
法人税等還付加算金	3,677	—
複合金融商品評価益	—	6,150
持分法による投資利益	13,157	414
貸倒引当金戻入額	—	17,171
その他	642	6,324
営業外収益合計	18,376	31,376
営業外費用		
支払利息	6,724	4,044
通貨オプション評価損	67,740	8,606
複合金融商品評価損	205,800	—
為替差損	45,628	30,370
その他	8,336	8,148
営業外費用合計	334,230	51,170
経常損失(△)	△545,375	△147,185
特別利益		
貸倒引当金戻入額	3,815	—
投資有価証券売却益	26,892	39,664
その他	790	5,141
特別利益合計	31,498	44,805
特別損失		
投資有価証券評価損	—	20,443
投資有価証券売却損	1,319	—
災害義援金	—	50,000
特別損失合計	1,319	70,443
税金等調整前四半期純損失(△)	△515,196	△172,823
法人税、住民税及び事業税	7,796	7,452
法人税等調整額	△166,000	△73,000
法人税等合計	△158,203	△65,547
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△356,993	△107,276
四半期純損失(△)	△356,993	△107,276

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△356,993	△107,276
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15,150	△19,052
為替換算調整勘定	631	1,390
持分法適用会社に対する持分相当額	△886	△527
その他の包括利益合計	14,895	△18,189
四半期包括利益	△342,097	△125,466
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△342,097	△125,466
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ITセキュ リティ	ITインテ グレーション	映像コミュ ニケーション	エコ・デバ イス			
売上高							
外部顧客への売上高	3,405,162	3,246,586	151,991	189,566	6,993,306	—	6,993,306
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,405,162	3,246,586	151,991	189,566	6,993,306	—	6,993,306
セグメント利益又は 損失(△)	164,938	△41,404	△93,815	△127,091	△97,373	△132,148	△229,521

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額 △132,148千円は、主に報告セグメントが負担する管理部門費の配賦差額であります。

(注) 2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ITセキュ リティ	ITインテ グレーション	映像コミュ ニケーション	エコ・デバ イス			
売上高							
外部顧客への売上高	3,549,511	3,077,317	192,203	275,148	7,094,180	—	7,094,180
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,549,511	3,077,317	192,203	275,148	7,094,180	—	7,094,180
セグメント利益又は 損失(△)	121,795	28,282	△78,491	△113,321	△41,734	△85,657	△127,391

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額 △85,657千円は、主に報告セグメントが負担する管理部門費の配賦差額であります。

(注) 2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。